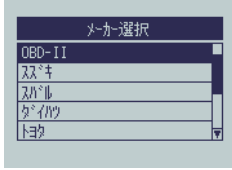


# 重要

ご使用前に必ずお読み下さい

出荷時にインストールされているソフトは試用版です。このまま使用されても**通常の診断ができません**ので、この説明書を参考にユーザー登録とアップデートを行ってから使用してください。


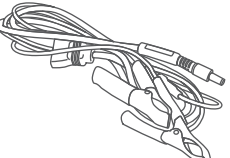
**!** メーカー選択画面が以下の表示の場合は試用版ソフトです。アップデートを行ってから診断を行ってください。



お問い合わせ スナップオン・ツールズ株式会社  
〒136-0082 東京都江東区新木場 2 丁目 1 番 6 号  
TEL03-5534-1280

## MTG1000 パッキングリスト

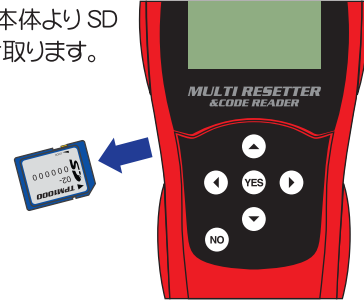
この製品には以下の内容が含まれています。

 MTG1000 本体	 OBD II ケーブル
 バッテリー接続ケーブル	 SD カード ※出荷時は本体内にあります。
 SD カードリーダー	 パッキングリスト

## 登録とアップデート

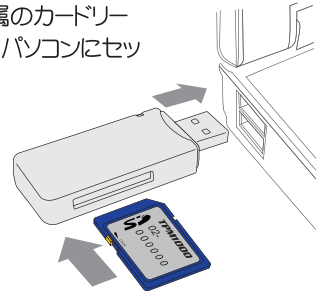
### ステップ 1

MTG1000 本体より SD カードを抜き取ります。



### ステップ 2

SD カードを付属のカードリーダーに挿入し、パソコンにセットします。



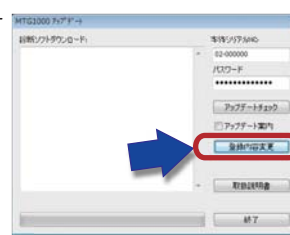
### ステップ 3 ※1

パソコンが SD カードを認識すると自動再生メニューが表示されます。ここで「MTG1000 アップデート」をクリックします。



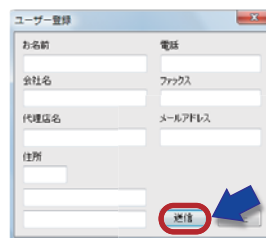
### ステップ 4

「MTG1000 アップデート」が起動しますので、[登録内容変更] ボタンをクリックします。



### ステップ 5 ※2

「ユーザー登録」画面が表示されますので、各入力欄にお客様の情報を入力し、[送信] ボタンをクリックします。



### ステップ 6 ※3

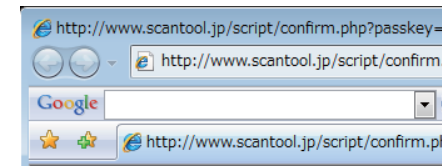
送信が完了したら、登録したメールアドレスのメールをチェックして下さい。「admin@scantool.jp」より「scantool.jp 登録受付メール」が届きます。メールを開いて、内容にあるリンクをクリックしてください。

登録認証確認

下記リンクをクリックすると認証が完了します

<http://www.scantool.jp/script/confirm.php?passkey=33>

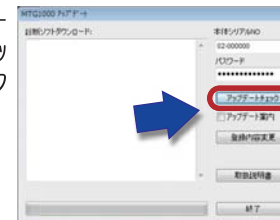
メールが届かない場合は「迷惑メール」の欄に移動されていないか確認してください。クリックするとお使いのブラウザで「認証完了」のページが表示されます。



シリアルNO '02-000000' が認証完了しました。アップデート期間: '2009-12-12' ~ '2010-12-12' アップデートが行える状態になりました。

### ステップ 7 ※4

「MTG1000 アップデート」の [アップデートチェック] ボタンをクリックします。



### ステップ 8

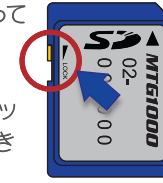
「アップデート完了」メッセージが表示されましたら、アップデートが完了したことになります。接続を解除して車両の診断を行ってください。



## 注意

### SD カード

SD カードの取扱中にカードのロック機能が「LOCK」になっている場合は必ず解除してください。「LOCK」のまま使用するとアップデートや診断中の保存ができなくなります。



### セキュリティソフト

SD カードをパソコンに接続した場合や、「mtg1000.exe」を実行した場合に、セキュリティソフトが反応する場合があります。必ず「mtg1000.exe」を許可してください。もし、ブロックしてしまっている場合、「登録変更」や「アップデートチェック」が行えませんので、注意してください。

#### ※1:

パソコンの OS により自動再生機能が OFF の状態では画面のように表示しません。表示しない場合には [マイコンピュータ] [リムーバブルディスク] で表示させ、「mtg1000.exe」(アプリケーション) を実行してください。

#### ※2:

ユーザー登録画面ではお客様の情報(代理店名)を入力してください。この時、メールアドレスは必ず半角英数文字で入力してください。間違ったメールアドレスを入力されると、「送信できません。」のメッセージが表示されます。

#### ※3:

ユーザー登録の送信が完了すると、弊社より、「scantool.jp 登録受付メール」が届きます。この時、このメールが受信 BOX に届かない場合は、「迷惑メール」のフォルダをご確認ください。また、「ステップ 5」で複数回 [送信] ボタンをクリックした場合は、その回数分メールが届きます。この場合、最新のメールを確認してリンクをクリックしてください。メールを確認して、「アップデート期間」が表示されれば、認証完了になります。

#### ※4:

認証が完了すると、ソフトをダウンロードできるようになりますので、[アップデートチェック] をクリックします。「書込みできません」のメッセージが表示された場合は、SD カードのロック機能を確認してください。このあと、「アップデート完了」のメッセージが表示されるまで、SD カードを抜き差ししないでください。

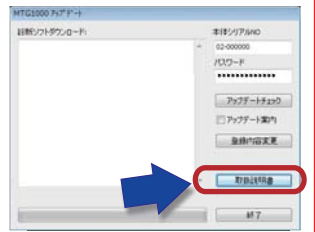
## 取扱説明書のダウンロード

この取扱説明書は PDF ファイルになっています。

ご覧になるには Adobe(R)READER(R) が必要です。また、バージョンの違いで表示できない場合がありますので、最新バージョンをダウンロード、インストールしてご覧になることをおすすめします。

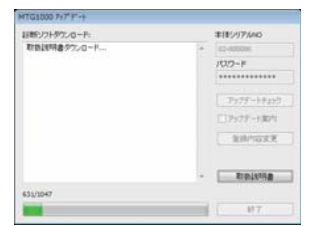
### ステップ 1

「MTG1000 アップデート」が起動した状態で、[取扱説明書] をクリックします。



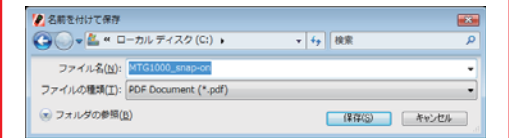
### ステップ 2

取扱説明書のダウンロードが開始されます。



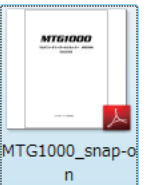
### ステップ 3

ダウンロードが完了すると、保存先を聞いてきますので、任意の場所に保存してください。



### ステップ 4

保存した場所に先ほどダウンロードしたファイルがありますので、ダブルクリック(又は右クリック-開く)で表示させます。



# MTG1000 クイックスタートガイド

## 各部名称

### DB25 ポート

OBD2ケーブルを接続します。

### 液晶モニター

各種情報を表示します。

### 方向ボタン

画面移動やカーソルの移動時に操作します。

### SD カードスロット

SD カードを挿入します。

### YES ボタン

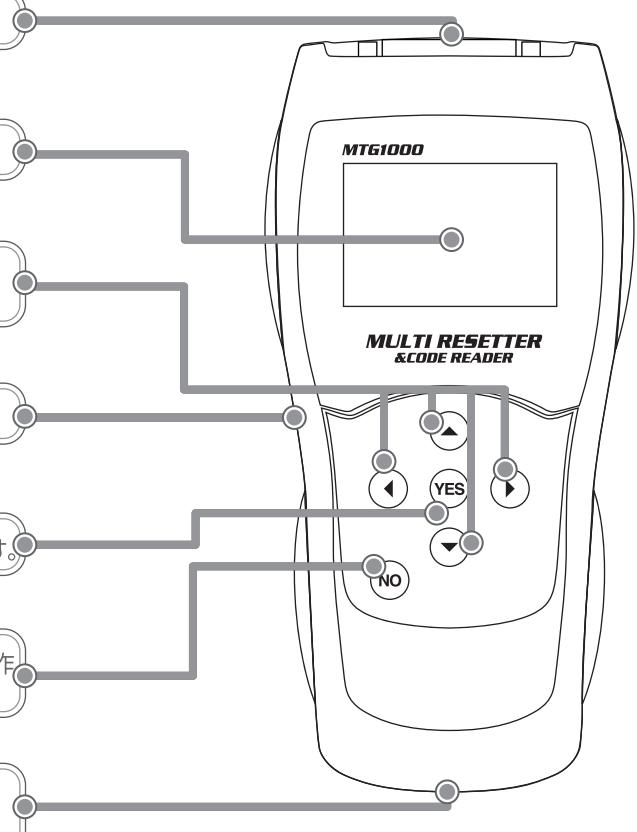
決定、実行する場合に操作します。

### NO ボタン

キャンセル、中止する場合に操作します。

### RS232-C ポート

MTG1000PR(オプションプリンター)を接続し、印刷します。



## 診断方法

ここでは、一連の故障コードの読取り方法と、印刷・保存・故障コードの消去について説明いたします。

### MTG1000の準備

1. MTG1000 の SD カードスロットには SD カードが装着されているか確認します。
2. MTG1000 本体とケーブルに破損や損傷などが無い確認します。

車両がイグニッション OFF であることを確認します。

**イグニッション OFF**

MTG1000 を車両に接続します。

車両のイグニッションを "ON" にします。

**イグニッション ON**

MTG1000 メニューが表示されます。「診断」を選択して [YES] を押します。

「メーカー選択」画面が表示されますので、診断するメーカーにカーソルを合わせて [YES] ボタンを押します。

故障コードを読取りますので、[診断] にカーソルを合わせて [YES] ボタンを押します。

例では全てのシステムを診断しますので、[全自己診断] にカーソルを合わせて [YES] ボタンを押します。

MTG1000 が車両の各システムの故障コードを読取ります。

故障コードが入力されている場合は「システム異常あり!」と表示され、どのシステムに故障コードがあるか表示します。

ここから、診断結果を表示・印刷・保存・消去の項目から選んで実行します。

### 診断結果の表示

故障コードはコード番号 (例: P0354(S)) と内容 (例: イグニッションシステム4) で表示されます。また、複数ある場合は上下矢印で他の故障コードを表示できます。  
※故障コード (S) は過去の故障コードという意味です。

### 診断結果の印刷

診断結果を印刷する場合は [印刷] にカーソルを合わせて [YES] ボタンを押します。  
※ [YES] ボタンを押す前に「MTG1000PR」を接続し、電源を入れておいてください。

### 診断結果の保存

診断結果を保存したい場合はカーソルを [データ保存] に合わせて [YES] ボタンを押します。表示が変わり、「保存しました」のメッセージが表示されると、画面中央 (Report-001) という名前で SD カードに保存します。

データ保存しました  
Report-001

「YES」ボタンを押して下さい

### 診断結果の消去

自己診断の消去を行う場合は [全自己診断の消去] にカーソルを合わせて [YES] ボタンを押します。MTG1000 が各ユニットの故障コードを消去していきます。消去が完了すると、一度全自己診断を行い、故障コードが消去されたことがわかります。  
※故障コードの消去を実行しても故障が発生している場合は故障コードが表示されます。

全自己診断の消去:  
TCCS

## 画面説明

### 全自己診断結果画面

**タイトル**  
現在のシステムやメッセージが表示されます。

**故障コード数**  
故障コードの数が表示されます。

**選択カーソル**  
項目に対して文字が反転します。選択する場合に表示されます。

**ページカーソル**  
表示が長い場合に表示されます。上下移動でスクロールします。

### 故障コード表示画面

**ページ数**  
複数のページになる場合にページ数が表示されます。上下キーで表示内容が変更できます。

**データ保存・印刷**  
保存 SD カード内に保存し、印刷は MTG1000PR で印刷します。

**故障コード**  
故障コードが P,B,C,U の頭文字と 4 桁の数字で表示されます。

**故障コード内容**  
故障コードに対しての内容を表示します。